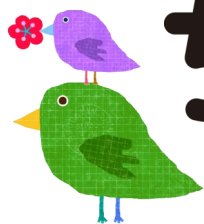




ファミサポ通信



ちくたっく

第63号 令和8年9月

発行 かわちながの ファミリー・サポート・センター
〒586-0015

河内長野市本町24-1 ノバティながの北館5階
(子ども・子育て総合センターあいく内)

TEL & FAX 0721-50-4670

✉ famisapo@city.kawachinagano.lg.jp

残暑お見舞い申し上げます。みなさまいかがお過ごしでしょうか？
いつもファミリーサポートセンター事業へのご理解、ご協力、本当にありがとうございます。

ファミサポでは5月にフォローアップ講習会、7月には提供・両方会員の交流会「おしゃべりカフェ」を開催いたしました。会員の皆様と学びを深めたり、レクリエーションを通して交流させていただき、充実した楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今年度も10月から「子育てサポーター養成講座」を開催します。1講座からでも受講可能です。ぜひこの機会に受講していただきますよう、よろしくお願いいたします。



＜登録会員数＞
(R8年8月31日現在)

依頼会員 231名

提供会員 176名

両方会員 23名

合計 430名



災害に備えましょう！



先日、熊本で大きな地震がありました。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。

ファミサポ活動中に発生することも想定されます。緊急対応マニュアルを今一度ご確認ください。

11/25(水)に、講座「今すぐできる子連れ防災のキホン」も予定しております！ぜひご参加ください。

ファミサポ緊急対応マニュアル ▶

災害時 / 事故・病気発生時



❗ 震度5強以上の大規模地震が発生した場合は、ファミサポの活動は中止してください。依頼会員は、直ちにお子さんを迎えに行ってください。

❗ 大きな地震や、大雨・暴風等の警報発令時に、依頼会員が当日キャンセルをした場合は、キャンセル料は発生しません。

❗ 活動されている会員同士、避難場所の確認をしておきましょう。

❗ 災害発生の危険度が高まっている時は、できるだけファミサポ活動は控えてください。

■サポート活動中に災害が発生した場合

依頼会員

- ・提供会員に連絡を取り、お互いの状況を確認しましょう。
- ・できるだけ早くお子さんを迎えに行きましょう。

提供会員

- ・まずはご自身とお子さんの身の安全を確保しましょう。
- ・依頼会員と連絡をとり現在の状況を伝えましょう。
- ・避難所へ避難する必要があるときは依頼会員に避難所の場所を伝えましょう。



子育てサポーター養成講座

有償ボランティアをしてみませんか？

※基本的には連続講座ですが、1講座から受けていただけます。 *参加費無料

好きな
講座を
選んで参加10/21
(水)

■有償ボランティア「ファミサポ」って？

■小学生と楽しく過ごす「遊び」

講師：ファミサポアドバイザー / あいっく 保育士

小学生のサポートをする時、何をして遊ぶ？少し大きいこどもと楽しく過ごす方法を紹介します。

13:30～15:30

■子育てサポーターに求められる役割とは？

講師：あいっく 保育士

今の子育て環境の中で、子育てサポーターに出来ることは何でしょうか？求められる姿勢についてお伝えします。

10/29
(木)

! 曜日注意

■「発達障がい」のあるこどもの理解と対応

講師：あいっく 公認心理師

ひとりひとり違うこどもの育ち。発達障がいのこどもの感じる世界を疑似体験してもらいながら、理解を深めます。

■身体の発育と病気

この講座のみ
14:00～16:00

講師：西村小児科 西村拓也院長

最前線で治療を行っている医師が、こどもの発育と病気についてお話しします。

11/4
(水)

■こんな時どうする？

～実際に生かせる事故防止と病気の対応～

講師：あいっく 助産師

こどものケガや病気の応急処置や、家の中に潜む“こどもにとっての危険”について考えましょう。

必須講座

①

■おいしくたべる♪こどもごはん

講師：☆ゆめつく☆ 管理栄養士

離乳食から幼児食まで幅広くお伝えします。こどもが喜ぶメニューや、調理のポイントも聞けますよ！

11/11
(水)

■「虐待」はどうして起こるのか？

■子どもを守る！地域の子育て支援

講師：こどもファミリーセンター 公認心理師
あいっく 保育士

虐待は決して他人事ではありません。虐待の現状と対応方法、ヤングケアラーへの理解を深め、子育て家庭を見守る地域サポーターの重要性についてお話しします。

必須講座

②

■こどもが夢中になる「遊び」とは？

～園で実践している楽しい遊び～

講師：千代田台こども園 保育士

保育のプロがお伝えする、こどもが大好きな「遊び」。絵本の読みきかせのコツや、簡単に作れるおもちゃもご紹介しします。

11/18
(水)

■子どもの生活ケアのコツ

～知っておきたい「魔法のほめ言葉」～

講師：千代田台こども園 保育士

保育のプロがお伝えする、こどもの生活ケアのコツ。こどもの意欲を高める言葉かけもご紹介しします。

■支援が必要な子どもとの関わり方

～子どもと笑顔で接するための工夫～

講師：あいっく 保育士 / あいっく 公認心理師

発達障がい・愛着障がいなど、支援が必要なこどもたちと具体的にどのように関わったら良いかを学びます。

11/25
(水)

■今すぐできる子連れ防災のキホン

講師：危機管理課 職員

いざという時に備える“こどもと一緒に”の防災準備をお伝えします。



■緊急事態！こどもの命を守る方法を知ろう！

～大人とは違うこどもの緊急救命～

講師：大阪南消防組合 河内長野消防署 職員

大人とは違うこどもの救命方法。もしもの事態に直面したら何が出来る？その対処方法を実習で学びます。

必須講座

③

必須講座①②③

…ファミサポで有償ボランティア活動をしていただくために必ず受ける必要のある講座です

対 象 ファミサポ会員、子育てに関心のある市民、子育て・孫育て中の市民

場 所 あいっく(ノバティながの北館5階)

申込み 電話で「かわちながのファミリー・サポート・センター」へ *定員：各20人(先着順)

☎ 0721-50-4670 (受付：水曜日を除く毎日 10:00～17:30)





<必須講座>

- ①こんな時どうする？実際に生かせる事故防止と病気の対応（11/4）
- ②「虐待」はどうして起こるのか？（11/11）
- ③緊急事態！こどもの命を守る方法を知ろう！（11/25）

「事故防止」「虐待防止・ヤングケアラー」「緊急救命」の講座を受講していないと、サポート活動が出来ません。

必須講座を受けておられない方は、提供会員としての活動ができなくなり、受講が完了するまで休会扱いとなります。

ただし、公民館等で行われている同等の講習を受講された方は、その講習を受けた証明があればOKです。

一度受講された講座は5年間有効です。詳しくはアドバイザーにお問い合わせください。

提供(両方)会員の皆さまには、過去5年以内の受講履歴を同封していますので、ご参考になさってください。今後サポート活動をしていただくために、ぜひ受講していただくようお願いします。



「子育てサポーター養成講座」Q&A

Q.以前受けたことがある講習を、再度受けても良いですか？

A.
もちろん大歓迎です！毎回新しい情報がありますので、何度受けて頂いても大丈夫です。特に必須講座については、繰り返し受けていただきたい内容となっています。

Q.お昼ごはんは会場で食べられますか？

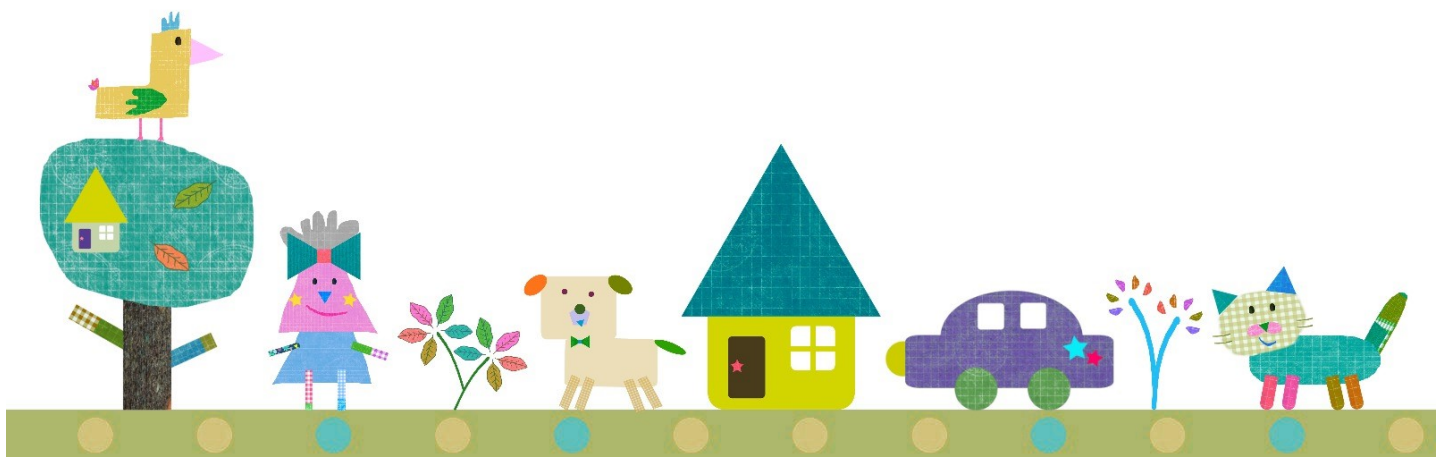
A.
会場で食べていただけます。外に行かれる方もおられます。初めて会う参加者同士でご飯を食つつ、楽しそうにお話している姿も毎年見られます。皆さん和やかな雰囲気休憩時間を過ごされています。

Q.依頼会員です。子育てに活かしたいので受講したいです。参加してもいいですか？

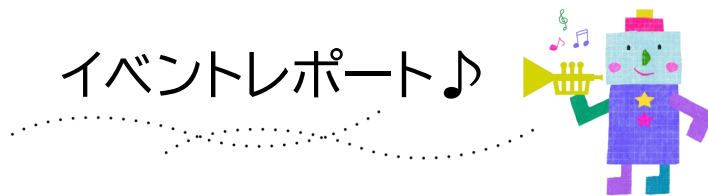
A.
ぜひご参加ください。一時保育はありませんが、お子さんと一緒に受講される場合、ベビーベッドやおもちゃなどをご用意します。申込み時にお伝えください。子育てに役立つ講座がたくさんありますので、受講をおすすめします。

Q.必須講座をまだ一度も受講できていません…

A.
提供会員としてのサポート活動ができなくなってしまうます。ぜひこの機会に受講をお願いいたします。



イベントレポート♪



2026.05.27

緊急救命・事故防止・虐待防止の フォローアップ講習会を開催しました！

こどもの緊急救命、事故防止、虐待防止の講習を行いました。皆さん、経験談と照らし合わせながら、積極的に講習に参加されていました。

<参加者の声>

★改めて、事故が起こるきっかけについて気付くことが出来ました。

大人では考えられない行動をするという事を、常に意識しておくことが必要だと思いました。

★虐待についてより深く知る事ができました。

こどものちょっとした違和感を感じた時にひとりで抱え込まず、まず相談することが大切だと思いました。

★小児の救命講習は初めてでしたので、大変興味深かったです。万が一の場面で落ち着いて行動したいと思います。



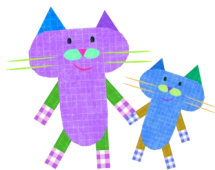
2026.07.08

ファミサポ交流会 「おしゃべりcafe」を開催しました！

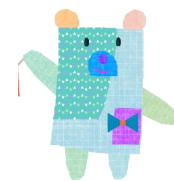
提供・両方会員さんの交流会「おしゃべりcafe」を開催いたしました。ゲームをしたり、日頃のサポートの中で嬉しかったこと、困ったことなどをテーマにおしゃべりを楽しみました♪



その中で、サポート活動をはじめめるきっかけや、活動中のエピソードをおひとりずつ教えていただいたのですが、みなさんの言葉がとてもあたたかく、胸がいっぱいになりました。こどもたちを見守って助けてくださる方の想いを、たくさんの人に知っていただきたいと感じました。



サポート会員になった想い(一部抜粋)をご紹介します



ファミサポという素敵な制度がある事を知り、子育てが落ち着いたら地域の子育てをサポートしたいと思いました。

こどもが好きだからやってみようと思いました。日々お子さんからパワーをもらっています！

子育てのお手伝いで、何か自分にできることをしたいと思い、はじめました。

最後に…

10月・11月の「子育てサポーター養成講座」をはじめ、冬にはファミサポ全会員を対象とした交流会も企画中です♪詳細は後日お知らせいたします。
これからも、かわちながのファミリー・サポート・センターをどうぞよろしくお願いいたします。

